

# 大道芸処 彦一団子

しずおか大道芸新聞

第23号

夢・和菓子・道へ



自らの隠居記念公演の中でポーズを決める彦一団子・ひこ（写真・まみい）▲

二〇〇七年五月二十日、日曜日快晴。静岡伊勢丹前の交差点、札の辻において、静岡市内の日常大道芸を一家から作り上げた男が、隠居記念と銘打った大道芸の公演を実施した。彼を取り囲んだ観客の多くはその最後の雄姿を見届けようと大集結。静岡県内に限らず県外から駆けつけた方も少なくなかった。男の名はひこ。大道芸処・彦一団子の店主であり、しずおか大道芸のまちをつくる会（以下しるま会）の発起人でもある。この日を最後に、彼は文字通り大道芸界の第一線から自ら退いていった。彼が大道芸に託した思いとは何か。全てを掘り下げるべく隠居公演から数日後の彼に、大道芸の後輩にあたる私あまるがインタビューを敢行、その胸中を語ってもらった。

## 大道芸は特別だった

「…掘り下げ過ぎやろ」  
私が始めに彼の生い立ちについて尋ねると、すかさずこう突っ込んできた。しかしこの手法はざばり、彼から教わったと言っても過言ではない。六年前、本紙第二号（バックナンバー）は当会サイトより閲覧可能）の取材で当時新聞編集委員だった彼が大道芸を始めたばかりの私に対して投げかけた最初の質問とそっくり同じ。二十一号分飛び越えてのちよっとした仕返しである。

ひこは宮崎県延岡市の生まれで、十八歳で高校を卒業するまで福岡で暮らしていたという根っからの九州人。静岡へは、当時はまだ少なかった人文学部社会学科で学ぼうと静岡大学に入学したのが縁。

大道芸との出会いは、大道芸ワールドカップIN静岡の司会を務めるタレントの関根勤が見たくて出かけたのがきっかけ。大道芸のおもしろさを目前にして、あつという間にそのとりことなった。

翌年、同大会の市民ボランティア募集の中にあつた市民クラウンに応募し、そのまま二年ほど活動する。次第に大道芸を街でやってみたくてという思いが募ってきた。周りの仲間たちに毎週大道芸やろうと呼びかけるが「笑われた」。大道芸は特別なもの、毎週できるものでも見れるものでもないという反応だった。

大学四年の終わり、彼は静岡で初めての大道芸サークルを作った。「俺は元々自分でやるよりも周りのみんながやっているのを裏方で支えるのが好きやった」

実際の活動開始はダンス経験のあるメンバーが加わってきただけから。「彼らは俺らと違って最初から魅せる技術をもっていたからね」こうして静岡の街に初めての日常的大道芸が産声を上げた。月に一回はサークルの発表会が街中で行われた。やがてお前もやれという流れが当然のごとくやってきて、ひこ本人も大道芸をやるハメに。とはいえジャグリングなどは教本があつたわけではないため見よう見まね。テクニクとは違う部分で創意工夫するしかなかった。

## 動機は不純だった

大道芸人になつたきつかけを尋ねると「うーん…なんやろね」という反応。

菓子屋になりたい夢をもともと抱いていた彼は、仕事を辞めて菓子屋を訪ね食べ歩く生活を求めた。菓子屋への再就職、それまでのつなぎとして考えたのが大道芸だった。「その頃はすでに街で大道芸やる人がいなくなつたからな」ひこにとって大道芸人は完全に仮の姿だった。

まもなく再就職の見通しがたつたが、菓子屋の都合でしばらく足踏みの状況が続いた。「(大道芸の神様がいたとしたり)ちゃんと大道芸をやれと言われている気がした」大道芸と真剣に向き合い始め

た頃から、芸の内容も変わってきたという。



► 隠居公演後のひこ(左)と筆者(右)  
(写真・ミッコ)

## システムが必要だった

街から日常大道芸の存在が薄くなつてきた頃、ひこはまた新たな決断をする。

大道芸を街に根付かせるためには、個の力に頼つては駄目だと気づいた。例えばものすごい大道芸をする人間が何組かいたとしても、その人たちがいなくなればそれで大道芸はなくなってしまうのだということを知らされたのである。必要なのは街に大道芸があるというシステムを作ることにある。大道芸サークルがソフトを作る場としたら、今はハードを整える段階に来ていると考え、これに共鳴するメンバーを集めた。し

まる会の誕生である。

## 予想外だった

「(しまる会の活動について)正直、こんなに長いこと続けと思わなかったな」

静岡市中心街の歩行者天国道路において、道路使用許可の下堂々と大道芸ができる環境が整った。ひこはこの後間もなく和菓子職人の修行のため東京の専門学校へ。静岡の大道芸界から物理的には距離を置くことになった。

今の静岡の大道芸について何か思うところはなにか尋ねてみた。「いいんやない?…んー…」と言葉を詰まらせた後続いた言葉は「(強いて言うなら)お客さんにもっと頑張つて欲しいなあ。頑張るっていうのも変やけど。街に大道芸があるっていうのは、素敵なことやと思うんよ。商店街にももっと頑張つて欲しい」

## 和菓子職人になりたい

彦一団子の大道芸は芸風が独特である。着想の時点ですでにぶっ飛んでいる。世界でおそらく初めて団子とジャグリングを融合させたひこ。彼は常に人と違うことをやってきたし、それを意識に置いてきた。大道芸自体が世の中に広く愛されるために。大道芸の隠居公演を無事終えて、和菓子職人として新たなスタートを切った今、

夢は何かという問いかけに彼はこう答えた。

「店を持ちたい。新しいこと、おもしろいことをやりたいね」

色々な仕事を転々としているように、彼の生き方は少しもぶれることなく一貫していると感じる。近い将来、おもしろい和菓子屋がこの日本に誕生することだろう。

彦一団子、FOREVER!

(文中敬称略 文・あまる)

彦一団子ウェブサイト

<http://hikoichi.net/>



▲ 隠居公演を終えたひこを取り囲む観客と仲間たち  
(写真・Zion)

# JFF

日本最大の  
ファイアー  
フェスティバル

Japan Fire Festival 2007 (JFF2007)

日本でファイアーフェスティバルなんてあったの？  
あるのです。今年富士山の麓で開催されます。それがJFF2007です！

その技術力の高さで世界中から注目を集めている、日本のファイアーパフォーマーが、  
己すべてを駆使したパフォーマンスを競い合い、日本一を決定する、ファイアーコンテスト。  
国内外のトップクラスのパフォーマーによるゲストショー。  
全く道具に触れたことのない方でも、国内外のトップパフォーマーからの  
直接の指導を受けられるワークショップ。  
先端にボールがついた紐を振り回しながらパフォーマンスをする、  
ジャグリング道具ポイ。  
富士山をバックにみんなでポイを沢山の仲間と一緒に回し、  
ギネスに挑戦する、1000人ポイ。  
ファイアーパフォーマンスの素晴らしさを発信し、  
みんなで楽しむお祭り、それがJFFです。

- 日時：2007年9月6日(木)～9日(日)3泊4日
- 会場：ふもとっぱら 静岡県富士宮市麓156  
TEL 0544-52-2112 <http://fumotoppara.net>
- 料金：オンラインチケット(事前登録制) ¥6,500 <http://www.firefestival.jp/privacy.html>  
当日 ¥7,500
- 主催：JFF実行委員会
- 特別協賛：ジャグリングショップナランハ <http://www.naranja.co.jp/juggling/>
- 後援：富士宮市  
富士宮市観光協会他
- 問い合わせ  
JFF実行委員会事務局  
〒150-0021  
東京都渋谷区恵比寿西2-6-3-504  
<http://www.firefestival.jp/>  
TEL 03-5459-0099  
(JFF2007実行委員会事務局)  
[info@firefestival.jp](mailto:info@firefestival.jp)  
(文・米屋)

**POWER PUSH!**  
日本最大!  
ジャグリングの祭典!  
ファイアーの祭典!  
この9月、いよいよ静岡上陸!!  
**Don't miss it!**

# JFF

日本最大の  
ジャグリング  
フェスティバル

日本ジャグリング協会主催による  
日本最大のジャグリングのコンベンション  
プロからアマチュア、初心者まで  
ジャグリングを愛する人たちが  
1年に1度1つの場所に集まり  
ジャグリングを芸術、スポーツ、レクリエーションの  
さまざまな側面から思う存分楽しんでしまおうという  
まさにジャグラーのジャグラーによる  
ジャグラーのための祭典です

<http://www.juggling.jp/jff/jff2007/jp/index.html>

ジャグリング初心者のためのワークショップあり  
ジャグラーにとっては全国のジャグラーと  
知り合いになれるまたとない機会です  
世界的ジャグラーもゲストで登場  
日本一のジャグラーも決定します

開催日時  
2007年9月22日(土)  
～9月24日(月祝)

会場  
清水マリビル (22日)  
清水テルサ (22日)  
静岡市北部体育館 (23, 24日)  
静岡ユーフォニア (23日)  
(文・米屋)



## — はじめてのおつかい ならぬはじめてのしずおか大道芸のまちをつくる会 — 編

そもそも、私と大道芸の出  
会いは、静岡市の中心部、そ  
れも大道芸ワールドカップの  
パフォーマーンスポイントの近  
くに居を構えた十年前に端を  
発する。それまでは、もちろ  
んこのビッグイベントの存在  
は知っていたし、見たことも  
あった。しかし家が近くなっ  
たことで、関心のほどはいや  
おう無く高まることとなった  
。だって、聞こえるんだもー  
ん、歓声が、BGMが。

「私を呼んでる!!!」

と勝手に思った私は本能に従  
い、昼はもちろんナイトパフ  
ォーマンスも可能な限り出か  
けた。ナイトでは、自宅に近  
い青葉公園の西側のポイント  
が穴場であることを知ったの  
もこの時だ。

以来、毎年毎年この時期が  
くるのが楽しみでしようがな  
くなった。なんて言うのかな  
。血湧き肉踊る、みたいな。  
そして、毎年公式ガイドブッ  
クを買って、あるパフォーマー  
のショウを見たい見たいと、  
機会を狙っていた。

ところが、まだ子供達が小  
さかったことと、ガイドブッ  
クで大きく取りあげられてい  
るパフォーマーを優先したり  
すると、四日間なんて本当に

「あっ!」

と言う間!! 皆さんにもきつ

とご経験、ありますよね?!  
また、その目当てのパフォー  
マーはそれまで、静岡に於て  
はほぼ皆勤に近かったのだ  
。またいつでも観られるだろ  
うと安心していただけました  
。思う。そんな年が四たび続  
いた五年目、機会に巡りあわ  
せ  
た!!!

その人の名は  
——デビッド・ラムゼイ氏。

五年目にして初めて見るシ  
ョウ。怒涛の三十分間。思っ  
ていた以上に楽しくて仕方な  
かった。そして、ショウの最  
後、私は泣いていた。感動な  
のなんなのかわからない涙  
だった。パフォーマーの方々  
にはあまり嬉しいことではな  
いかもれないが、ご努力の  
ほどが、こんな自分にもし  
られたのもあったかもしれ  
ないし、人間性を垣間見る(感  
じる)ところがあったのかも  
しれない。以来毎年、最低で  
も四回はラムゼイさんのショ  
ウを見ては、同じところで笑  
い、最後にはやっぱり泣いて、  
軽く言葉を交わしてお礼を述  
べる。大道芸には人それぞれ  
の楽しみ方があって当然だが、  
私にとっては

「大道芸って一人、そのもの  
なんだ」

という確信のしかたを初めて  
体感させてくれた方、だった。

... Japa ..... Japa ..... Japa ...

ちよつと飛躍かもしれないが、そう感じていたこの私に、目には見えない何かがある。《しずおか大道芸のまちをつくる会》会合初参加の道へと導いてくれたのかもしれないな、と思っている。

— 時は少しさかのぼって二年前の二〇〇五年十月 —

私の夫が大学の研究室の同窓会に行った際、意外な状況に出くわしたのである。それが、研究室の教授から促されてジャグリングを披露した《あまる》なる人物。(因みに夫はあまるより年齢はだいぶ上だ) 夫も大道芸は好きで、帰宅後「研究室にすごいのがいた!」と興奮気味に聞かされた。同窓会でのジャグリングに驚いた夫は本人に対して「大道芸、出ればいいじゃん」と言う。「今年に出るんです」との返事だった、とも聞いた。

「なにっ?!」

と、そこですかさず私は、毎年買っている公式ガイドブックの古いのを引っ張り出した...すると...オフ部門のページにいたいた、あまる!!

「へえ!他に何やる人?」

と、当然私の興味もヒートアップ!

あいにくその年の大道芸では見られなかったが、翌年に私は子供を連れて浅間神社の廿日会祭で偶然《あまる》の大道芸にふれることができた。そう、偶然。正しくは、祭りに行った訳で、私も夫同様まさに偶然出くわした。そこで初めてもらったしずおか大道芸新聞。見ると会員も募っている。

「ふーん、(その時の十七号は《ももっち旋風》が一面だったので)このももっちって人も今日いたっけ!」

...と、そもそもこれがご縁みたいなもの。

で、その後、昨年二〇〇六年の初秋にアイセルで開かれた《大道芸を楽しむために》といったような講座を知り、講師《あまる》というのに惹かれ、案内にあったしずおか大道芸のまちをつくる会にまもなく入会した。そりゃあ入会しますとも、という気分だった。だって大道芸は、パフォーマーである生身の人間が全身や五感を研ぎ澄まして精錬し、私達に喜びを与えてくれるもの。それが感じられるとき、応援せずにはいられない気持ちになる。

... Japa ..... Japa ..... Japa ...

そして今回、二〇〇七年七月二十日金曜日、初めて会合に参加させて頂いたのだが、何にしても「初めて」というのは程度の差こそあれ、やはり緊張を伴うもの。というのも、私

が想像していたのはいつもメールに表記されている会場《呉服町・ふじのくにNPO活動センター》に、何人も会員方が既に話し合いをしている状況だった。ところが実際に行ってみれば最初は

... Japa ...

「えっ?あまるさんだけ?」

ぼつんと一人座るあまるさんを発見。たぶん私、キョドってた(挙動不審)のは誰の目にも明らかだったでしょうね。

会の活動自体には、会の存在を知った時から関心があったものの、入会后、毎月メールで知らされる会合開催日はだいたい火曜日だった(ような気がする... ※実際は木曜日)ので、まだ小さな子供のいる主婦には参加は難しかった。が、今回メールで週末の金曜開催というのを知って

「このときを待ってた!」

と思った。そしてやっと実現をみた。始めはあまるさんと一対一で会について対話をするうち、会員の方たちが次々見えて話は進み、流れの中で

「(私は書くのが好きなので...)文章でなら自分を活かされるかも...」

と感じ、そんな提案をすることができたのだ...

「やった!」

...でも、喜びも束の間、既に活動歴のある会員方の、今後についての話のやり取りが当然だがわからずにポカーンとするやら、内心

「(新聞作りのパソコンの話には)ついていくのにもう必死!」

と顔が紅潮するのを感じるやら。なにせ私、最近までいわゆる、IT、に関しては何も無知だったものだから、数ヶ月前にやっと購入したパソコンと格闘中で、英文学科卒もパソコン用語にはたじたじ。

「しよがないよね、最初だもん」と自分で自分をなぐさめていた。でも...

大事なものは大道芸が好きだったこと。会を応援する気持ちがあるってこと。多少でも行動に移せるってこと。そしてそれを楽しめることなのだから

「あたい、頑張る!」

と、ちよつぱり肌寒い夜風を心地良く感じながら呉服町を自転車で駆け抜けた帰り道だった。

... Japa Japa Japa Japa ...

こうして仕上がったのがこの文章。皆さん、私のはじめてのレポート...いかがでしたか? (文・j a p a)

# 大道芸いんふお

- ★ 8月4日 (土)  
長泉わくわく夏祭り (JR御殿場線下土狩駅前)  
ももっち MSDK <http://japan.nagaizumi.org/matsuri/index.html>  
富士祭り (富士市) ももっち  
夏・夢舞台2007 (牧の原市相良町) にゃんこ・あまる
- ☆ 8月5日 (日)  
天王山公園 KWN夏祭り@BIGNATURE (川根町) 15:00~21:00 MSDK
- ★ 8月10日 (金) 11日 (土)  
ベルアー・ジュサマー・バイキングディナーショー (静岡市) 19:15~ ももっち
- ☆ 8月11日 (土)  
須走夏祭り (御殿場市須走) 16:30~、18:05~ あまる
- ★ 8月11日 (土) 12日 (日) 18日 (土) 19日 (日)  
セントラルスクエア (静岡市) 夏休みパルーンサービス にゃんこ
- ☆ 8月12日 (日)  
けやき通り R-esプレイベント MSDK
- ★ 8月13日 (月)  
伊東マリンタウン (伊東市) 夏休みイベント にゃんこ もーりー
- ☆ 8月14日 (火)  
横砂夏祭り (静岡市) ももっち
- ★ 8月18日 (土)  
鎌田公園『フェスタ鎌田』 (静岡市) 15~16時頃 かずや  
中田小学校『中田学区夏祭り』 18時頃 かずや + WapS  
障害者福祉祭りふれあい広場 (御殿場市) あまる  
蒲原祭り (清水区蒲原) 17時以降 ももっち あまる
- ☆ 8月18日 (土) 19日 (日)  
おとみち・グランシップ (静岡市) MSDK  
<http://square.at-s.com/otomichi/>
- ★ 8月25日 (土)  
大井川社会福祉センターほほえみ  
『ほほえみ祭り』 17時半~ かずや  
葵スクエア R-es 2007 s/a  
MSDK NAOKI ももっち  
ウェルディ長泉 (長泉町) 13時、14時半、16時 あまる  
第1回 くらうんのわッ はっぴょうかい  
開場13時30分 開演14時 約1時間 アイセル21一階ホール

- あまる <http://www.amarulabo.com/>
- MSDK <http://www.msdkweb.com/news.html>
- ももっち <http://www.geocities.jp/juggling1117/>
- にゃんこ <http://www.balloon-nyanko.com/>
- かずや <http://www.h4.dion.ne.jp/~nonthe/kazuya.htm>
- もーりー [http://www.geocities.jp/molly\\_daidogeil/](http://www.geocities.jp/molly_daidogeil/)
- くらうんのわッ [http://park.geocities.jp/clown\\_no\\_wa/](http://park.geocities.jp/clown_no_wa/)

詳細はそれぞれのHPでご確認下さい  
(いんふお担当・チャリ)

# ミュージック いんふお

## Gnome

- 8月24日 (金) 21時~  
k-MIX「神谷ゆきえの独立宣言」出演
- 9月8日 (土) ストファイ@静岡一周年記念ライブ  
静岡Sunash  
¥ FREE  
OPEN-未定  
START-未定  
<http://gnome.ws>

## Amusement Tao

- 毎週金曜日 21:00~  
青葉シンボルロード  
ストリートライブ  
<http://taoweb.org/>

## ザザシティ浜松 大道芸3Days

- 日程: 8月11日 (土) もーりー  
12日 (日) α and Ω  
13日 (月) MSDK
- 時間: 12:00~17:00
- 場所: 中央広場
- 入場: 観覧無料  
<http://www.zazacity.jp/event/index.html>



## 静岡市街の大道芸

静岡の街中では土日や祝日、大道芸が行われています。天候などの都合により行われぬ日もあります。大道芸に関する情報は当会のHPでご確認下さい。(この面の最下段参照)



## まちがいがし【クラウン編】まちがいの数：5つ



▲ 答えは9月末頃当会のHPにて発表 (作成・原田)

## 会員になりませんか?

NP〇「しずおか大道芸のまちをつくる会」は、静岡の街中で日常的に大道芸を楽しめるまちづくりを目指しています。会の活動を応援してくれる会員を募集しています。会員の皆さんには『しずおか大道芸新聞』をお届けします。年会費は一口五〇〇円(年会費)で、お一人様何口でもお申し込み・お問い合わせは代表あまるまたは当会のHPまで。(この段最左記参照)

## 編集後記

編集長務めました(あまる) ホツとした(じあぱ) 君をのせて(チャリ) 花火・お祭り・大道芸(まみい) 徒歩一時間半(原田) 静岡がアツイ!(ミーユ) ご意見・ご感想、お待ちしております。

しずおか大道芸新聞第二十三号  
二〇〇七年七月三十一日発行  
発行部数一〇〇〇部  
編集・発行  
しずおか大道芸のまちをつくる会  
(代表) 余目 哲  
〇九〇一九一八九七二四一  
dabutiki@hotmail.com  
編集長 あまる  
[http://www.geocities.jp/shizuoka\\_simarukai/](http://www.geocities.jp/shizuoka_simarukai/)